

# 令和3年度 貝塚市連結財務書類【概要版】

資金収支計算書  
令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:百万円)

期首資金残高 (令和2年度末)	6,373
当期(令和3年度)収支	683
1 業務活動収支	} 省略
2 投資活動収支	
3 財務活動収支	
当期(令和3年度)歳計外収支	999
期末資金残高 (令和3年度末)	8,055

貸借対照表  
令和4年3月31日現在

(単位:百万円)

資産の部 (市が保有する資産)		負債の部 (将来世代の負担額)	
資産合計	164,712	負債合計	97,918
1 固定資産	149,777	1 固定負債	89,816 令和5年度以降に支払わなければならない債務
① 有形固定資産	140,223		
道路、公園、学校など具体的な形のある固定資産			
② 無形固定資産	3,135	2 流動負債	8,102 令和4年度に支払わなければならない債務
ソフトウェア、電話加入権等の具体的な形のない固定資産			
③ 投資等	6,419	純資産の部 (現在までの世代の負担額)	
文化振興事業団などの団体への出資金や、基金、長期延滞債権など		純資産合計	66,794
2 流動資産	14,935		
現金・預金、財政調整基金、市税等の未収金など			
内 資金残高	8,055		

行政コスト計算書  
令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:百万円)

純経常行政コスト	60,428
1 経常費用	75,286
① 業務費用	30,653
業務に必要な人件費や物件費、支払利息、各種引当金の繰入等の費用	
② 移転費用	44,634
補助金やその他の費用など	
2 経常収益	14,859
使用料及び手数料、その他経常経費のみに充当する収入	
臨時行政コスト	691
1 臨時損失	383
災害復旧費、固定資産除売却損やその他臨時的な費用	
2 臨時利益	308
資産売却益やその他臨時的な収益	
純行政コスト	60,503
経常行政コストと臨時行政コストの合計	

純資産変動計算書  
令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位:百万円)

期首純資産残高 (令和2年度末)	64,368
当期(令和2年度)変動高	2,426
1 純行政コスト	△ 60,503
2 財源調達	63,612
税収や国府等補助金など	
3 その他変動	△ 683
有形固定資産や貸付金・基金等の増減及び資産評価差額、無償所管換	
期末純資産残高 (令和3年度末)	66,794

● 本財務書類については、平成28年度より統一的な基準に基づき作成しています。  
● 表中金額については、各表間の整合性を調整しているため、本表四捨五入と一致しない場合があります。